

JR代行バスに乗って、堺田へ出かけてみませんか？

現在運行しているJR代行バスを利用し、堺田駅で下車すると、奥の細道ゆかりの歴史ある「封人の家」を無料で見学できるキャンペーンを実施しています。車では何気なく通り過ぎてしまう景色も、バスの車窓から眺めると、いつもとは少し違った風景に見えるかもしれません。

普段からJR代行バスをご利用いただいている方はもちろん、「まだ乗ったことがない」「どんな雰囲気なのか気になっていた」という方も、この機会にJR代行バスに乗って、堺田の歴史や自然に触れる小さな旅へ出かけてみませんか。



←チケットは名刺サイズ

●内 容

JR代行バス利用者限定で封人の家観覧料が無料になります。

●期 間

7月1日～11月30日（5ヶ月間）

●対 象

JR代行バスを利用し、「堺田駅」で下車した方

●利用方法

チケットは、堺田駅に9：25～14：55発着するバスの運転席付近に設置しています。そこから「無料チケット」を取り、封人の家管理人にお渡しください。



町としての今後の対応

令和6年7月に2度発生した豪雨災害からすでに2年が経過しました。陸羽東線は町内外をつなぐ重要な公共交通です。町としては、早期の運転再開と、現在運行しているJR代行バスの利用促進、利便性向上に向け、引き続きJR東日本株式会社と連携するとともに、関係機関との情報共有を図ってまいります。

また、町民の皆様からの、JR代行バスの運行等についてのご意見ご要望は、随時受付しておりますので、総務企画課まちづくり推進室までご連絡をお願いします。



お問合せ先

最上町役場 総務企画課
まちづくり推進室
0233-43-2261

お気軽に
お声がけ
ください！



陸羽東線（鳴子温泉～新庄間）の 復旧工事完了は令和10年度の見込みへ

～復旧工事の状況とJR代行バス利用促進に向けて～



今後の利便性向上・地域活性化に向けた話し合いを開催

令和6年に発生した豪雨災害により、現在も運休が続く陸羽東線（鳴子温泉～新庄間）。このたび、沿線の自治体（最上町、新庄市、舟形町、大崎市、美里町）や山形県、宮城県、そしてJR東日本株式会社が集まり、災害復旧工事の状況共有や、今後の利便性向上・地域活性化に向けた話し合いが行われました。この話し合いは6月22日（月）に開催され、参加団体からそれぞれ報告がありました。

お知らせ2以降は報告の内容となります。

災害復旧工事の進捗と完了時期の見通し

被災箇所（全19か所）の復旧工事の進捗状況

令和7年度中に着手・完了済み 7カ所

令和8年度中に順次着手 10カ所

令和8年度中の治山工事完了後に着手 2カ所

※山形森林管理署による工事



瀬見温泉～東長沢間 土砂流入箇所

7月8日付けでのJR東日本株式会社からの発表では、「治山工事の完了を待ってから着手する必要がある箇所があることから、完了時期は当初予定の令和9年度から1年遅れの令和10年度となる見込みで、運転再開時期については、今後の工事の進捗次第である」ということです。